

市長メッセージ

市民の皆様、事業者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の取組に対しまして、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

しかしながら、感染拡大は第5波を迎え、8月3日には県内で過去最多となる79人の新規感染者が確認され、本市でも過去最多となりました。これまでにない急激な感染者数の増加に強い危機感を抱いています。

こうした状況の中、滋賀県は、病床使用率や人口10万人当たりの全療養者数等が基準を超過したことから、「コロナとのつきあい方滋賀プラン」のステージ判断を「注意ステージ」から「警戒ステージ」へ引き上げました。

近隣の府県においても8月2日から31日までの間、大阪府が緊急事態宣言の対象地域となるとともに、京都府や兵庫県に、まん延防止等重点措置が適用されました。

学校等の夏休み期間中であることやこれからお盆を迎える期間とも重なり、若い世代を中心に人の移動がさらに活発化することが懸念されます。さらに、感染力の強い変異株ウイルスに置き換わりが進む中で、家庭内感染の増加も危惧されます。

引き続き、手洗いの励行・マスクの着用・3密の回避といった基本的な感染防止対策を徹底いただくとともに、感染しない、感染させないために、都道府県をまたぐ不要不急の往来は控えてくださいますようお願いいたします。

一方、本市におけるワクチンの接種は、昨日時点で1回目の接種を終えられた方が約13万2千人で対象者の約42パーセント、2回目の接種を終えられた方が約9万7千人、約31パーセントまで進んでいます。

国からのワクチン供給の見通しが明確に示されない状況ではありますが、希望される市民の皆さんに一日も早く接種ができるよう、大津市医師会をはじめ医療関係者の皆様と連携、協力しながら、安全で円滑な接種に努めてまいります。

感染の急拡大を踏まえて、感染拡大防止に、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和3年8月4日 大津市長 佐藤 健司